

# ORCID勉強会@横浜みなとみらい －研究者のためのORCIDを理解する－

研究者を一意に同定する国際的識別子ORCIDの活用が世界的に普及しつつあります。個々の研究者のみならず、研究機関、出版社、学協会、文献データベース企業など、活用するアクターも広がっています。

一方、国内では研究者はもとより、URAや事務職員など、研究支援、研究推進の担当者間での認知は、これからという状況にあります。

本勉強会では、急速に普及が進むORCIDの基本的な取り組みや特徴とともに、特に研究者にとってどのようなメリットがあるか、ORCIDの活用事例も含めて情報共有する場を提供します。

日時：2018年3月13日（火）15:00～17:00

場所：横浜国立大学みなとみらいサテライトキャンパス

（横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー18階 1809区）

※ランドマークタワーオフィスエントランスよりエレベーターCで18階へお越しく下さい。

対象：研究者、URA、研究支援・研究推進担当者など

定員：40名（先着順）

申込み：参加費無料、申込みはウェブページから

[http://www.ripo.ynu.ac.jp/news/orcid\\_workshop\\_201803.html](http://www.ripo.ynu.ac.jp/news/orcid_workshop_201803.html)



## [プログラム]

- 15:00-15:05 趣旨説明  
矢吹 命大 横浜国立大学 研究推進機構 特任教員（准教授）URA
- 15:05-16:00 国際研究者識別子ORCIDの活用：研究者支援の視点から  
宮入 暢子 ORCID アジア・太平洋地区ディレクター
- 16:00-16:30 ORCID活用事例の紹介  
川村 出 横浜国立大学 大学院工学研究院 准教授
- 16:30-17:00 全体を通じた質疑応答、ディスカッション